

おやま市議会だより



第242号

平成22年1月1日号



消防団通常点検分列行進

議員の年賀状等あいさつ状は法律により禁止されています

議員は、公職選挙法により選挙区内の方に、年賀状等のあいさつ状（答礼のための自筆によるものは除く）を出すことは禁止されています。

皆様の一層のご理解をお願い申し上げます。

小山市議会

編集 議会広報委員会

小山市議会だより



塚原 俊夫
西城南1丁目6番地12
民生消防常任委員会
当選4回



生井 貞夫
犬塚50番地435
建設水道常任委員会
当選4回



石川 正雄
羽川211番地6
民生消防常任委員会
当選3回



鈴木 清三
羽川12番地39
民生消防常任委員会
当選3回



大山 典男
小宅449番地
民生消防常任委員会
当選6回



石島 政己
福良903番地
総務常任委員会
当選5回



角田 良博
高椅1209番地
建設水道常任委員会
当選5回



野村 広元
問々田1399番地
教育経済常任委員会
当選5回



松島 不三
若木町3丁目20番35号
総務常任委員会
当選9回



手塚 茂利
城山町2丁目4番3号
教育経済常任委員会
当選8回



本橋 徳太郎
鉢形477番地2
建設水道常任委員会
当選7回



山口 忠保
羽川362番地8
総務常任委員会
当選6回

小山市議会だより 第二四二号

平成22年1月1日号

小山市議会発行

栃木県小山市中央町一―一―
電話〇二八五―二二―九四六三

印刷 (株)ダイサン小山



▼昨年夏の総選挙では、歴史的な政権交代が果たされ、政治主導・脱官僚を掲げる新政権が誕生しました。

▼この中央政界での大激震「改革」は、まさに新しい政治への挑戦であり、緊張の思いと同時に、加速する少子高齢化、人口減少時代の流れの中で、「分権と自治」の時代にふさわしい、地方政府としての議会、議員のあるべき姿責任の重さを改めて痛感しています。

▼政治、経済ともに不透明で、将来に確かな希望が見えず、飛躍的な景気回復は望めない年と言われながらも、より厳しい政策の「選択と集中」によって「安心安全で、真に暮らしやすい小山市」の具現化に向かって、真剣に努力してまいります。

(浅野)

議会広報委員会
委員長 小川 亘
副委員長 浅野 和朋
委員 中屋 大
委員 五十畑 幸一
委員 塚原 一夫
委員 石渡 丈夫



安藤 良子
神鳥谷2259番地13
教育経済常任委員会
当選 2 回



浅野 和朋
天神町1丁目4番15号
一徳ハイツパートⅢ723号
総務常任委員会
当選 2 回



大出 ハマ
下初田6番地1
民生消防常任委員会
当選 2 回



白石 資隆
城東3丁目21番4号
総務常任委員会
当選 1 回



副議長
塚原 一男
高橋264番地1
建設水道常任委員会
当選 3 回



議長
石渡 丈夫
立木383番地1
教育経済常任委員会
当選 4 回



山野井 孝
八幡町1丁目17番9号
建設水道常任委員会
当選 2 回



小林 敬治
問々田768番地
総務常任委員会
当選 2 回



岩崎 昇
横倉18番地8
総務常任委員会
当選 2 回



岸 興平
下国府塚648番地
教育経済常任委員会
当選 2 回



福田 洋一
羽川395番地1
民生消防常任委員会
当選 1 回



中屋 大
雨ヶ谷新田72番地37
教育経済常任委員会
当選 1 回



青木 美智子
土塔228番地46
教育経済常任委員会
当選 3 回



関 良平
城東6丁目2番9号
総務常任委員会
当選 3 回



小川 亘
若木町1丁目19番24号
建設水道常任委員会
当選 2 回



荒川 美代子
問々田1630番地
民生消防常任委員会
当選 2 回



大橋 一巳
網戸620番地
建設水道常任委員会
当選 1 回



五十畑 一幸
南和泉570番地9
建設水道常任委員会
当選 1 回



謹賀新年

市民の皆様におかれましては、平成二十二年度の輝かしい
新年を健やかに迎えられましたこととお慶び申し上げます。
また、平素は議会運営に対し深いご理解とご協力を賜り、
厚く御礼申し上げます。
百年に一度といわれる経済不況は回復基調の兆しが見え
てきているものの、依然厳しい状況が続いています。小山
市においても様々な経済対策を実施し、議会としても有効
な方策を議論してきました。本年は厳しい経済状況が少し
でも好転し、小山市民が豊かな生活を取り戻せるよう、議
会としても鋭意努力していく所存です。
本年も議会活動に対する一層のご支援ご協力を賜ります
よう心からお願い申し上げます。

小山市議会

